

令和4年度宮城県  
多文化共生アンケート調査  
(日本人対象調査)

調査結果報告書【概要版】

令和5年3月

宮城県



---

# 目 次

I	調査概要	1
	1. 調査の目的	1
	2. 調査対象	1
	3. 調査方法	1
	4. 調査期間	1
	5. 調査票言語	1
	6. 調査項目	1
	7. 回収結果	1
	8. 調査結果の見方	2
II	調査結果	3
	1. 基本属性	3
	(1) 居住地	3
	(2) 性別	3
	(3) 年齢	4
	(4) 職業	4
	2. 多文化共生	5
	(5) 「多文化共生」の認知度	5
	(6) 「やさしい日本語」の認知度	5
	(7) 外国人（外国籍または外国にルーツを持つ人）に対する印象	6
	(8) 日常生活において外国人を見かけるか	6
	(9) 日本で生活する外国人が増えることについて	7
	(10) 外国人の友人・知人の有無	7
	(11) 外国人の友人・知人と知り合ったきっかけ	8
	(12) 地域の外国人との付き合い方	9
	(13) 外国人とのコミュニケーション手段	9
	(14) 地域の外国人とのトラブル	10
	(15) 地域の外国人との今後の付き合い方	11
	(16) 宮城県の積極的な外国人の受け入れについて	11

---

(17) 外国人と共生するために日本人に必要なこと .....	12
(18) 日本で暮らす外国人に希望すること .....	13
(19) 「みやぎ外国人相談センター」の認知度 .....	14
(20) 宮城県や公益財団法人宮城県国際化協会（MIA）についての情報入手方法.....	14
(21) 多文化共生・国際化が進むのに伴う、自身の対応 .....	15
(22) 多文化共生・国際化が進むのに伴う、宮城県の重要政策 .....	16

## 参考資料

アンケート調査票

## I 調査概要

### 1. 調査の目的

県では、「多文化共生社会の形成の推進に関する条例」に基づき、平成31年3月に「第3期宮城県多文化共生社会推進計画」（平成31年度～令和5年度）を策定し、多文化共生施策の基本的方向性と取組方針を定め、これに基づいた施策を実施している。

今後の推進計画の改訂に向けた内容検討のため、県民（18歳以上の日本人県民及び外国人県民）に日常生活での困りごとや、地域での日本人・外国人の関わりについての意識調査を実施した。

### 2. 調査対象

宮城県内に住民登録のある18歳以上の日本人県民から無作為抽出した方を対象

### 3. 調査方法

設問法による無記名のアンケート調査（郵送配布・郵送回収・調査票に記載のURLやQRコードからのWEB回答併用）

### 4. 調査期間

令和4年11月28日（月）～令和4年12月26日（月）

※集計には令和5年1月18日（水）回収分までを含む

### 5. 調査票言語

日本語

### 6. 調査項目

1	基本属性	（4問）
2	多文化共生	（18問）
3	自由意見	全23問

### 7. 回収結果

配付数	返戻数	①調査実施数 (配布数-返戻数)
1,500	8	1,492

郵送回収数	WEB回収数	②有効回収数 (郵送回収数+WEB回収数)	有効回収率 (②/①)
455	136	591	39.6%

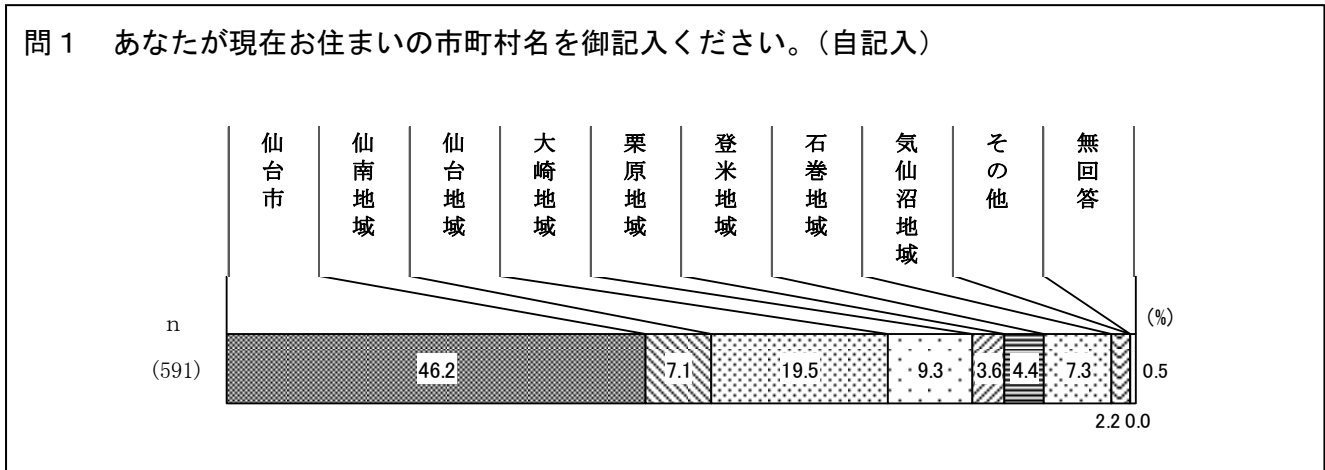
## 8. 調査結果の見方

- (1) n (number of cases) は比率算出の基数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを示す。
- (2) 回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出している。したがって、単一回答形式の質問においては、回答比率を合計しても100.0%にならない場合がある。また、回答者が2つ以上の回答をすることができる複数回答形式の質問においては、各設問の調査数を基数として算出するため、全ての選択肢の比率を合計すると100.0%を超える。
- (3) 図表及び本文で、選択肢の語句等を一部簡略化している場合がある。
- (4) 調査数 (n 値) が少数のものは、回答構成比の信頼性が低いため、文章中の分析では言及していない。

## II 調査結果

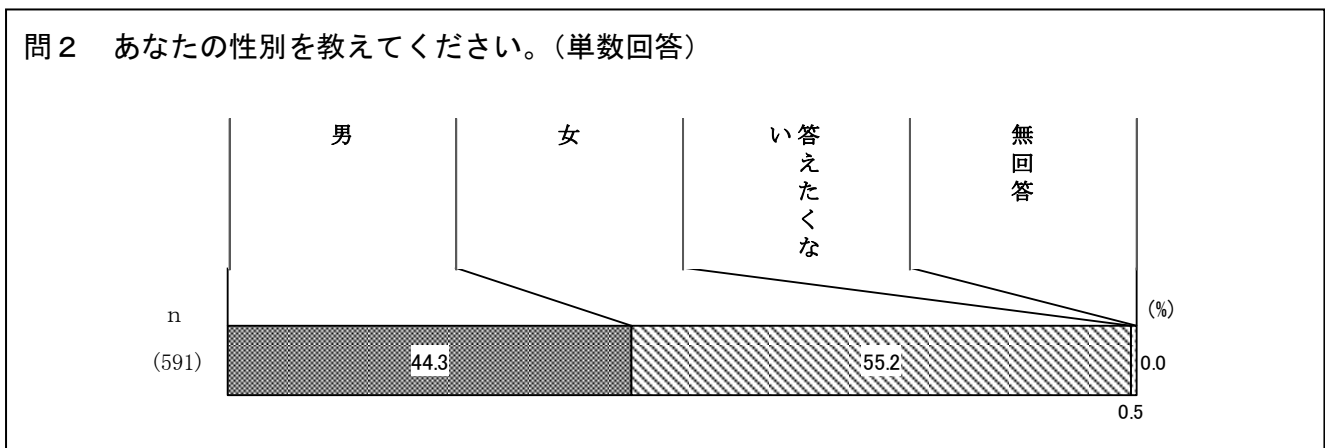
### 1. 基本属性

#### (1) 居住地



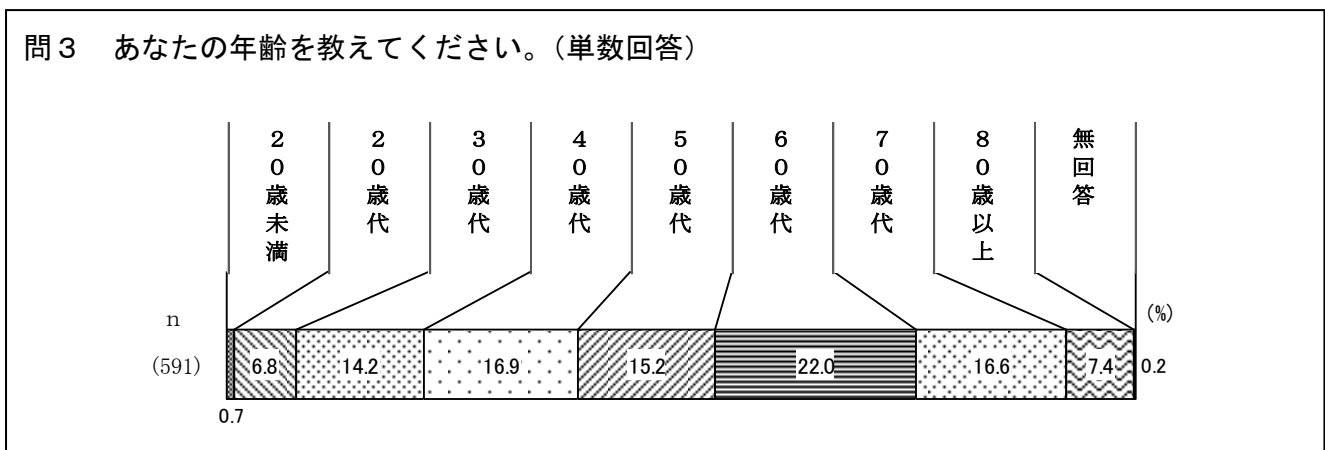
回答者の居住地は、「仙台市」が46.2%と最も多く、以下、「仙台地域」(19.5%)、「大崎地域」(9.3%)、「石巻地域」(7.3%) などとなっている。

#### (2) 性別



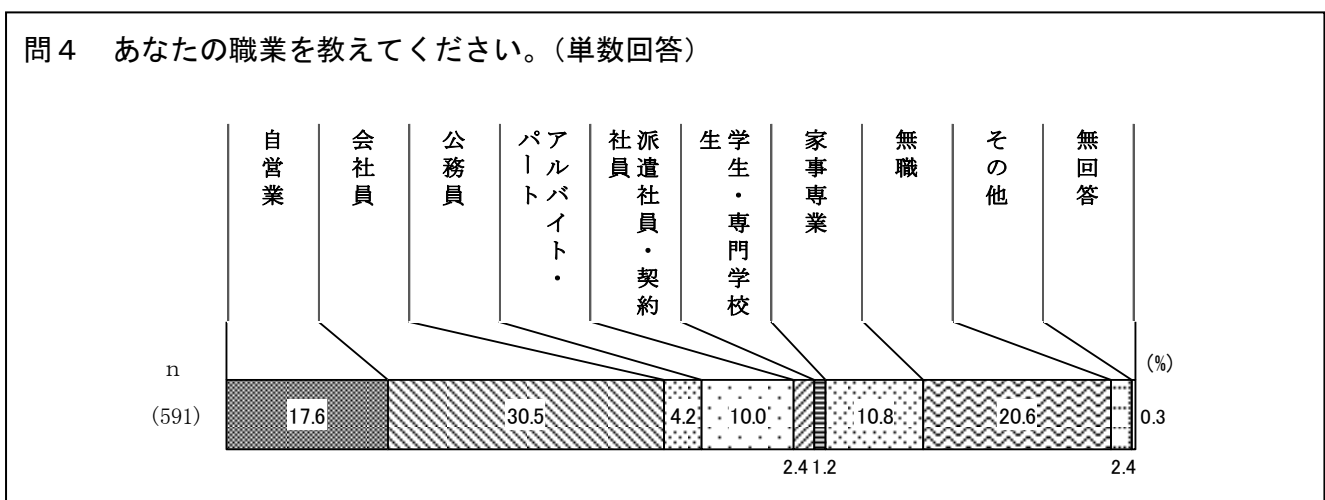
回答者の性別は、「女性」が55.2%と、「男性」の44.3%をやや上回っている。

(3) 年齢



回答者の年齢は、「60歳代」が22.0%と最も多く、以下、「40歳代」(16.9%)、「70歳代」(16.6%)、「50歳代」(15.2%) などとなっており、「60歳以上」の回答者は全体の約5割を占める。

(4) 職業

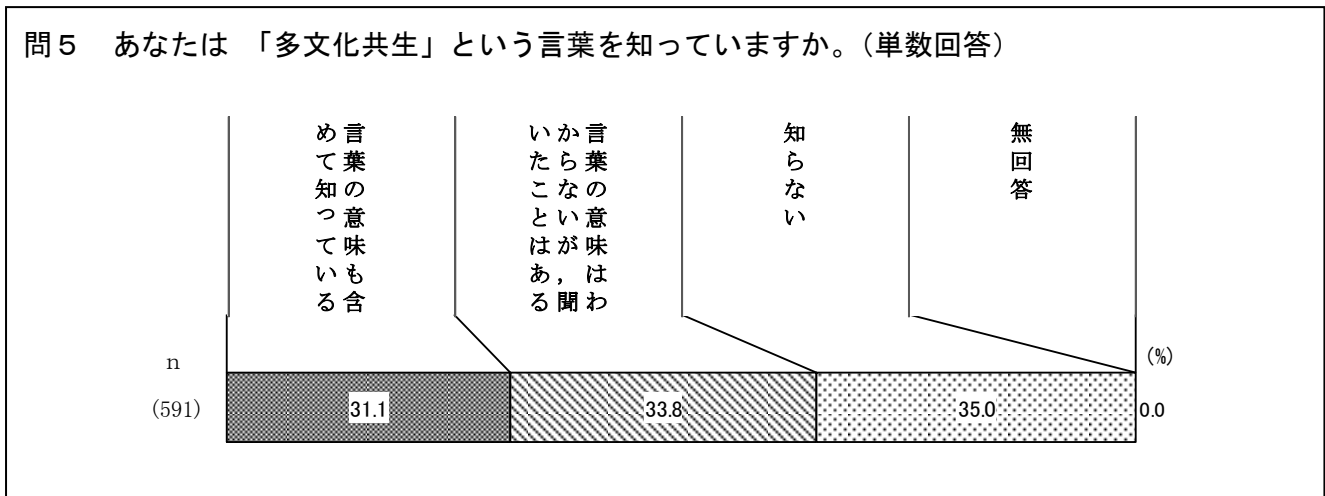


回答者の職業は、「会社員」が30.5%と最も多く、以下、「無職」(20.6%)、「自営業」(17.6%)、「家事専業」(10.8%) などとなっており、「働いている」人は全体の64.7%を占める。



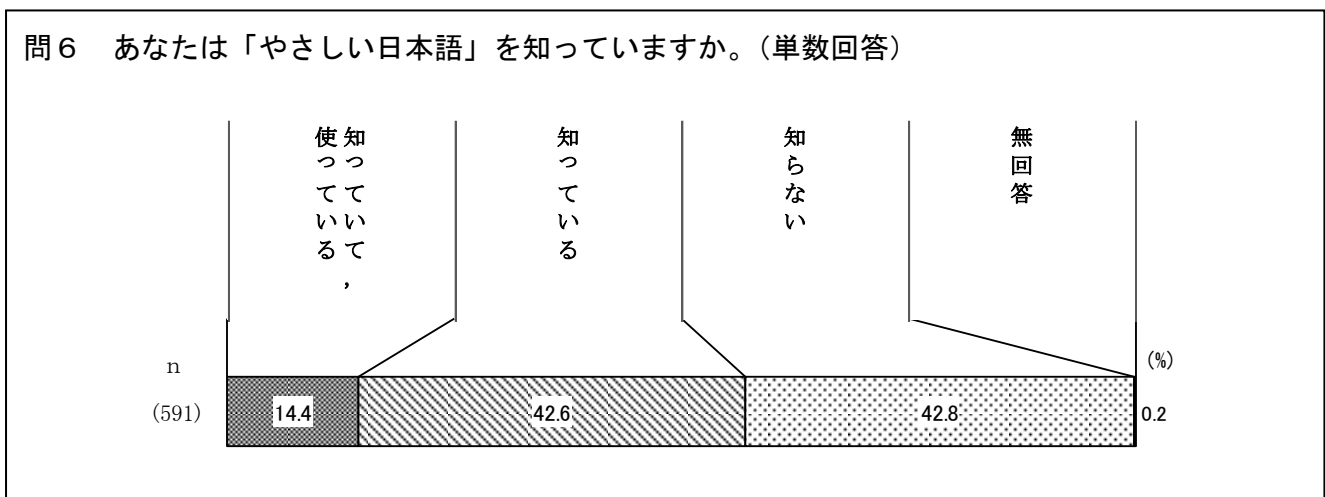
## 2. 多文化共生

## (5) 「多文化共生」の認知度



「多文化共生」という言葉の認知度は、「言葉の意味も含めて知っている」は31.1%、「言葉の意味はわからないが、聞いたことはある」は33.8%と、「知っている」人は全体の64.9%を占めるものの、「知らない」は35.0%と最も多くなっている。

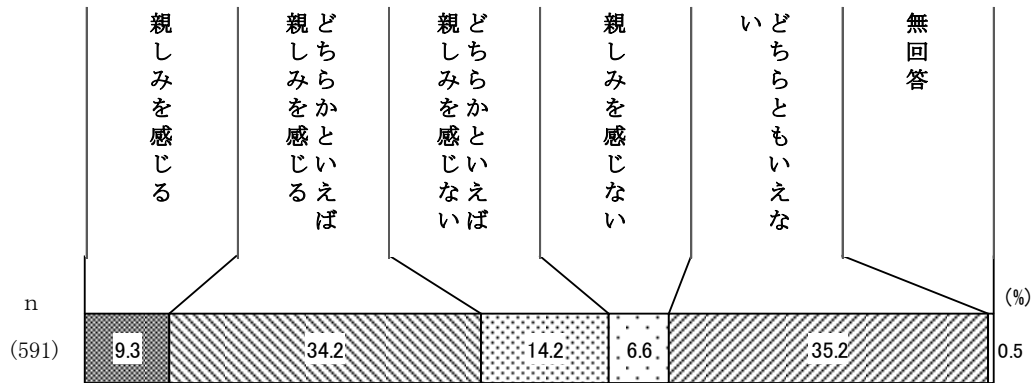
## (6) 「やさしい日本語」の認知度



「やさしい日本語」の認知度は、「知っていて、使っている」は14.4%、「知っている」は42.6%と、「知っている」人は全体の57.0%を占めるものの、「知らない」が42.8%と最も多くなっている。

(7) 外国人（外国籍または外国にルーツを持つ人）に対する印象

問7 あなたは、外国人（外国籍または外国にルーツを持つ人）に対して、どのような印象を持っていますか。（単数回答）

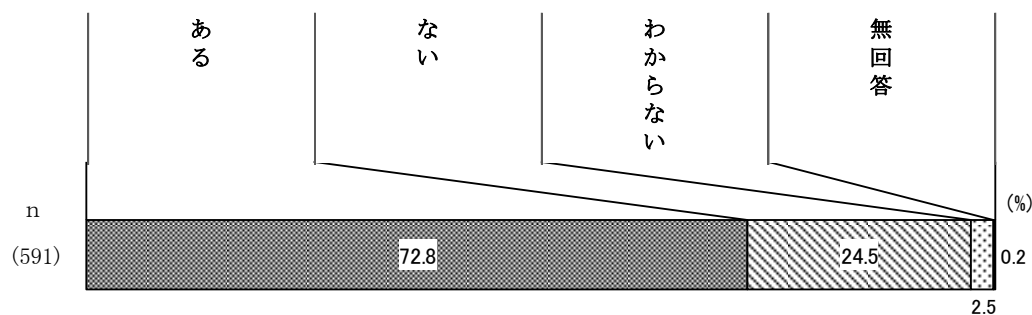


外国人（外国籍または外国にルーツを持つ人）に対する印象は、「どちらともいえない」が 35.2%と最も多くなっているが、「親しみを感ずる」(9.3%) と「どちらかといえば親しみを感ずる」(34.2%)を合わせた《親しみを感ずる》人は全体で 43.5%となっている。

一方、「どちらかといえば親しみを感ずらない」(14.2%) と「親しみを感ずらない」(6.6%) を合わせた《親しみを感ずらない》人は全体で 20.8%となっている。

(8) 日常生活において外国人を見かけるか

問8 あなたは、毎日生活しているなかで、外国人を見かけることがありますか。（単数回答）

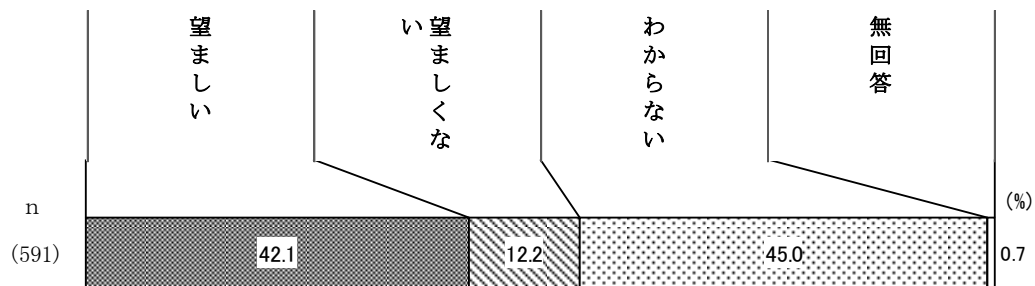


日常生活で外国人を見かけることがあるかは、「ある」が 72.8%を占める。

一方、「ない」は 24.5%、「わからない」は 2.5%となっている。

## (9) 日本で生活する外国人が増えることについて

問9 あなたは、日本で生活する外国人が増えることについてどう思いますか。(単数回答)

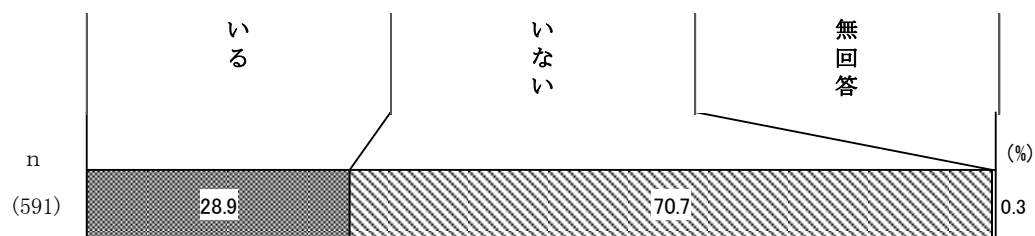


日本で生活する外国人が増えることについてどう思うかは、「望ましい」が42.1%であるものの、「わからない」が45.0%と、「望ましい」を2.9ポイント上回っている。

一方、「望ましくない」は12.2%である。

## (10) 外国人の友人・知人の有無

問10 あなたには、外国人の友人や知人がいますか。(単数回答)

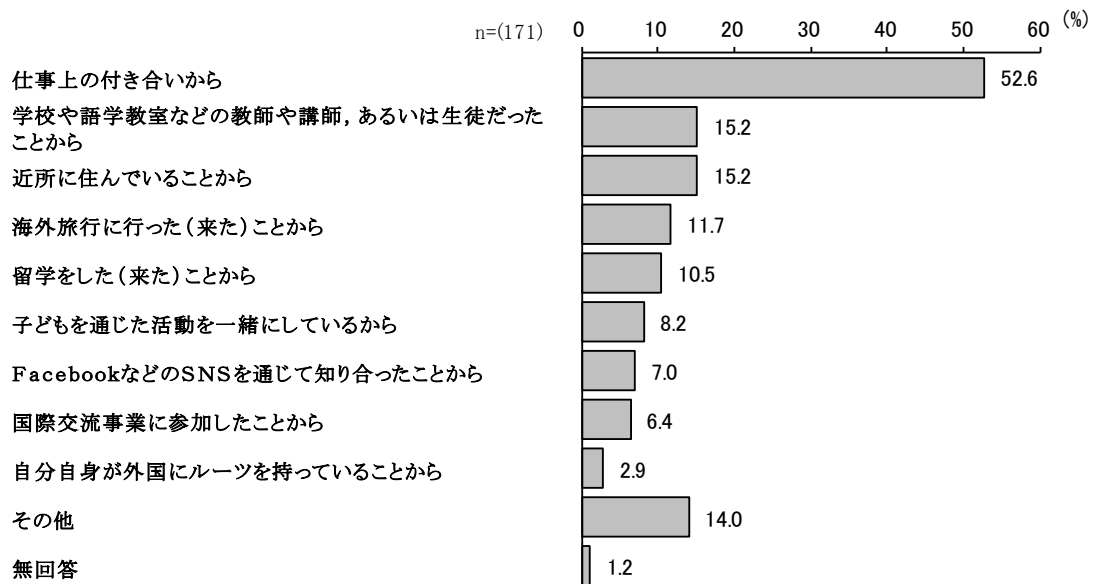


外国人の友人や知人がいるかは、「いる」が28.9%にとどまっており、「いない」が70.7%を占める。

(11) 外国人の友人・知人と知り合ったきっかけ

問11 あなたが外国人の友人や知人と知り合ったきっかけはなんですか。(複数回答)

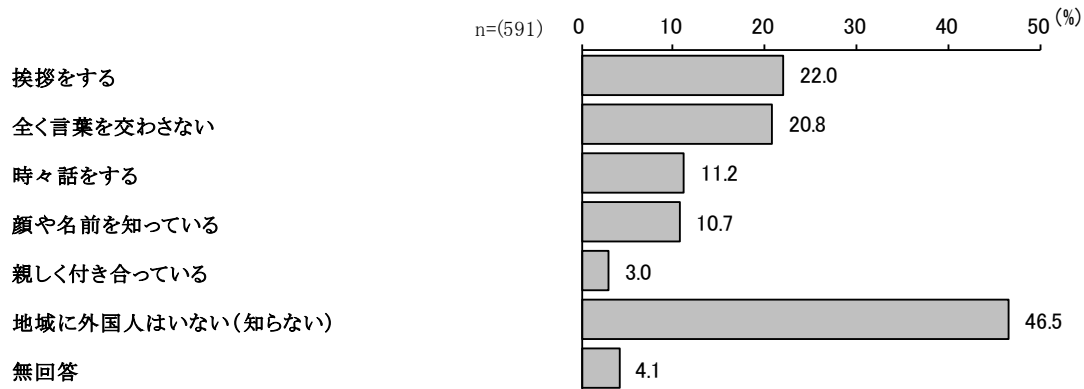
※問10で「1.いる」と回答された方が対象



外国人の友人や知人と知り合ったきっかけは、「仕事上の付き合いから」が52.6%と最も多く、以下、「学校や語学教室などの教師や講師,あるいは生徒だったことから」「近所に住んでいることから」(ともに15.2%)、「海外旅行に行った(来た)ことから」(11.7%)、「留学をした(来た)ことから」(10.5%)などとなっている。

## (12) 地域の外国人との付き合い方

問12 あなたは、現在、地域の外国人とどのような付き合いをしていますか。(複数回答)  
 ※問10で「2. いない」と回答された方が対象

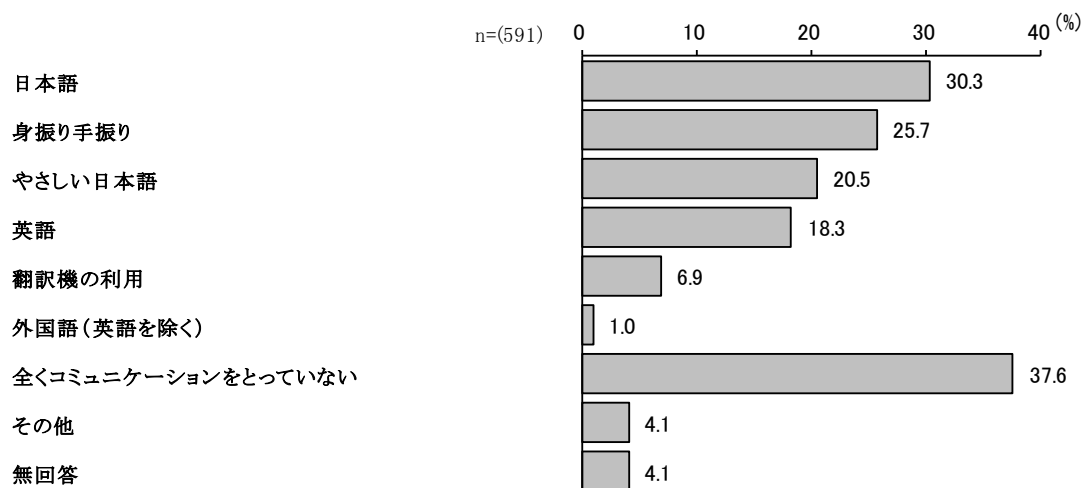


地域の外国人とどのような付き合いをしているかは、「挨拶をする」が22.0%と最も多く、以下、「全く言葉を交わさない」(20.8%)、「時々話をする」(11.2%)、「顔や名前を知っている」(10.7%) などとなっている。

一方、「地域に外国人はいない(知らない)」が46.5%を占める。

## (13) 外国人とのコミュニケーション手段

問13 あなたは、外国人とどのようにコミュニケーションをとっていますか。(複数回答)



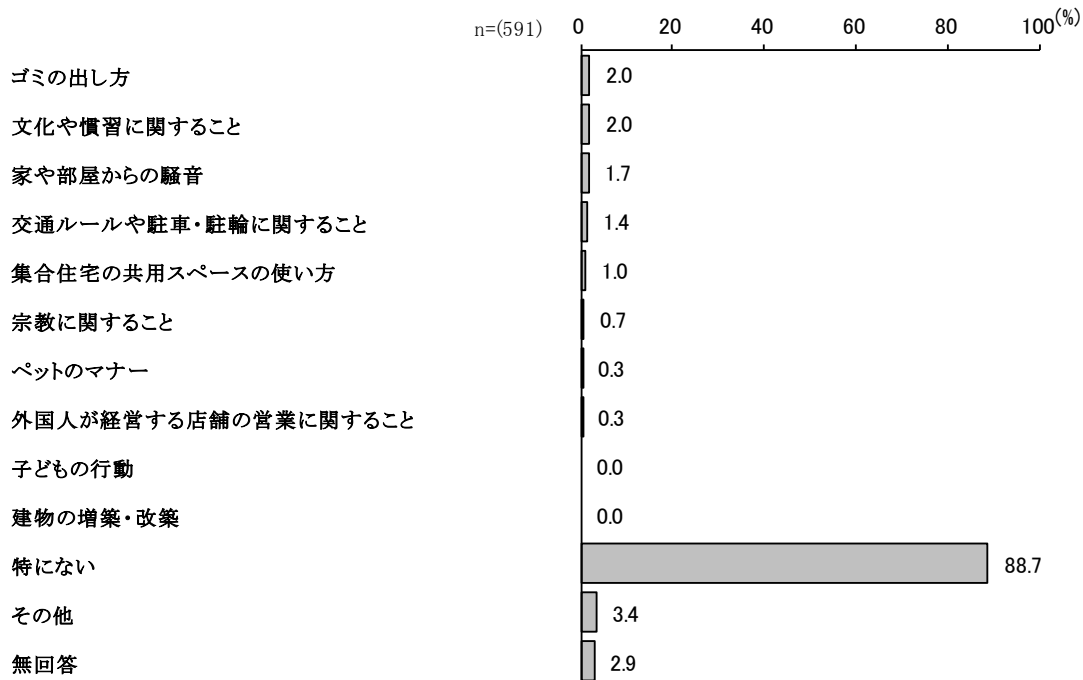
外国人とのコミュニケーション手段については、「日本語」が30.3%と最も多く、以下、「身振り手振り」(25.7%)、「やさしい日本語」(20.5%)、「英語」(18.3%) などとなっている。

一方、「全くコミュニケーションをとっていない」は37.6%となっている。

(14) 地域の外国人とのトラブル

問 14 あなたは、今までに、地域の外国人との間にトラブルがあったことはありますか。

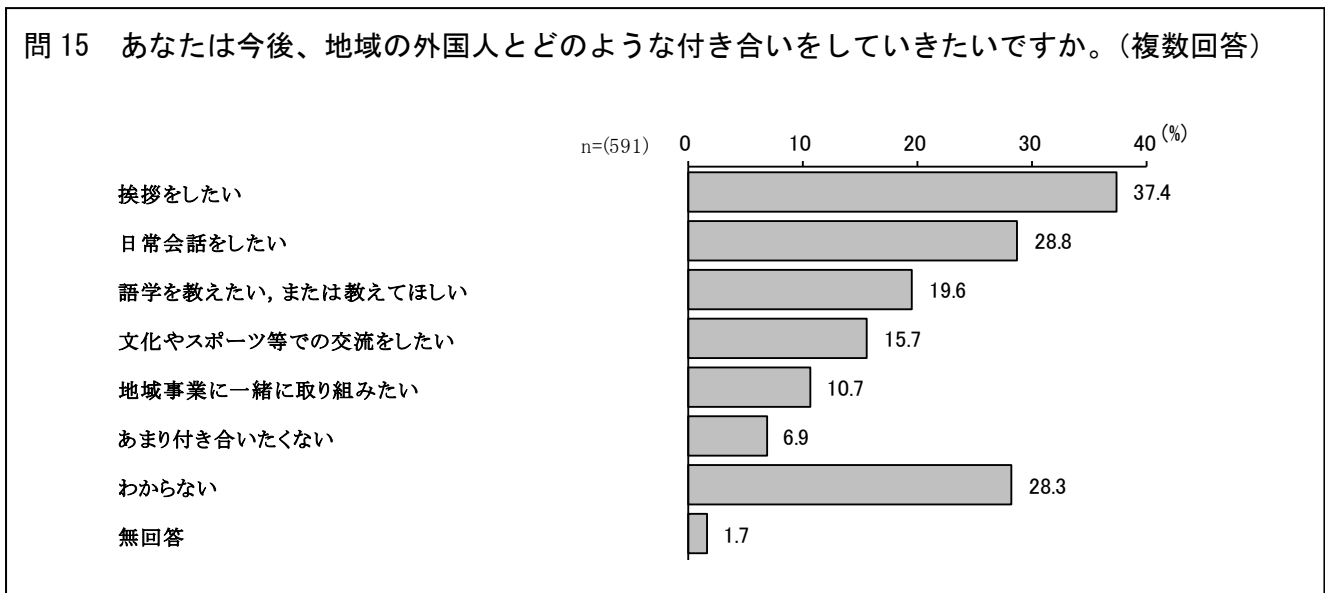
(複数回答)



地域の外国人との間のトラブルについては、「特にない」が88.7%を占める。

一方、何らかのトラブルがあったと回答している人はわずかだがおり、トラブルの内容としては、「ゴミの出し方」「文化や慣習に関する事」(ともに2.0%)、「家や部屋からの騒音」(1.7%)、「交通ルールや駐車・駐輪に関する事」(1.4%)、「集合住宅の共用スペースの使い方」(1.0%)などとなっている。

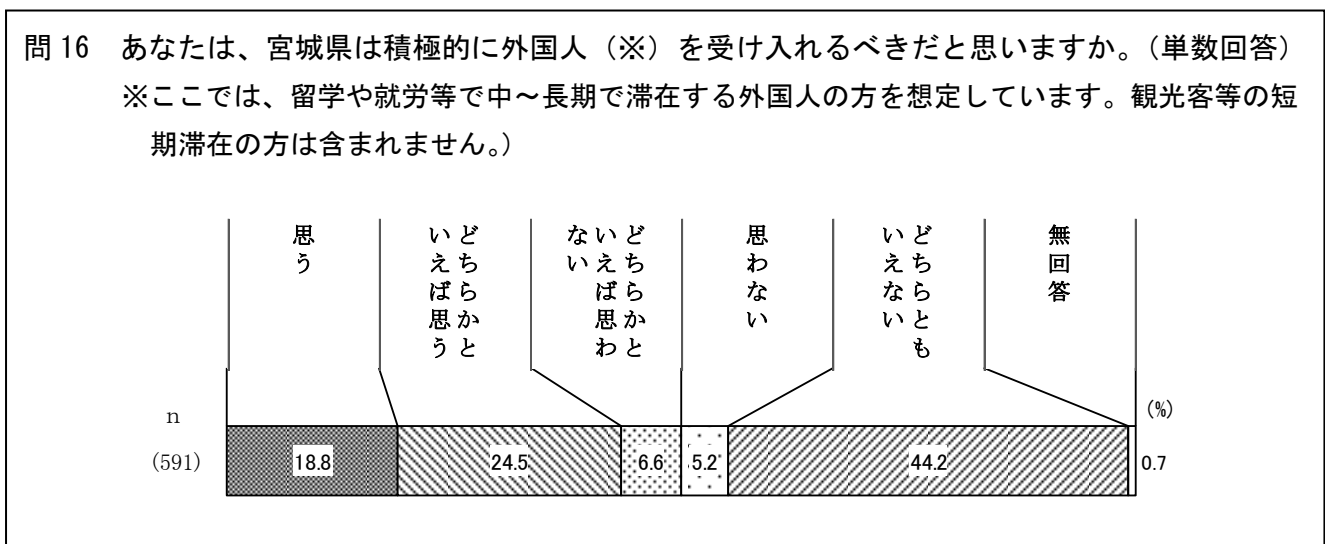
(15) 地域の外国人との今後の付き合い方



今後希望する地域の外国人との付き合い方は、「挨拶をしたい」が37.4%と最も多く、以下、「日常会話をしたい」(28.8%)、「語学を教えたい, または教えてほしい」(19.6%)、「文化やスポーツ等での交流をしたい」(15.7%) などとなっている。

一方、「あまり付き合いたくない」は6.9%にとどまっているが、「わからない」は28.3%と、不特定層が約3割となっている。

(16) 宮城県の積極的な外国人の受け入れについて

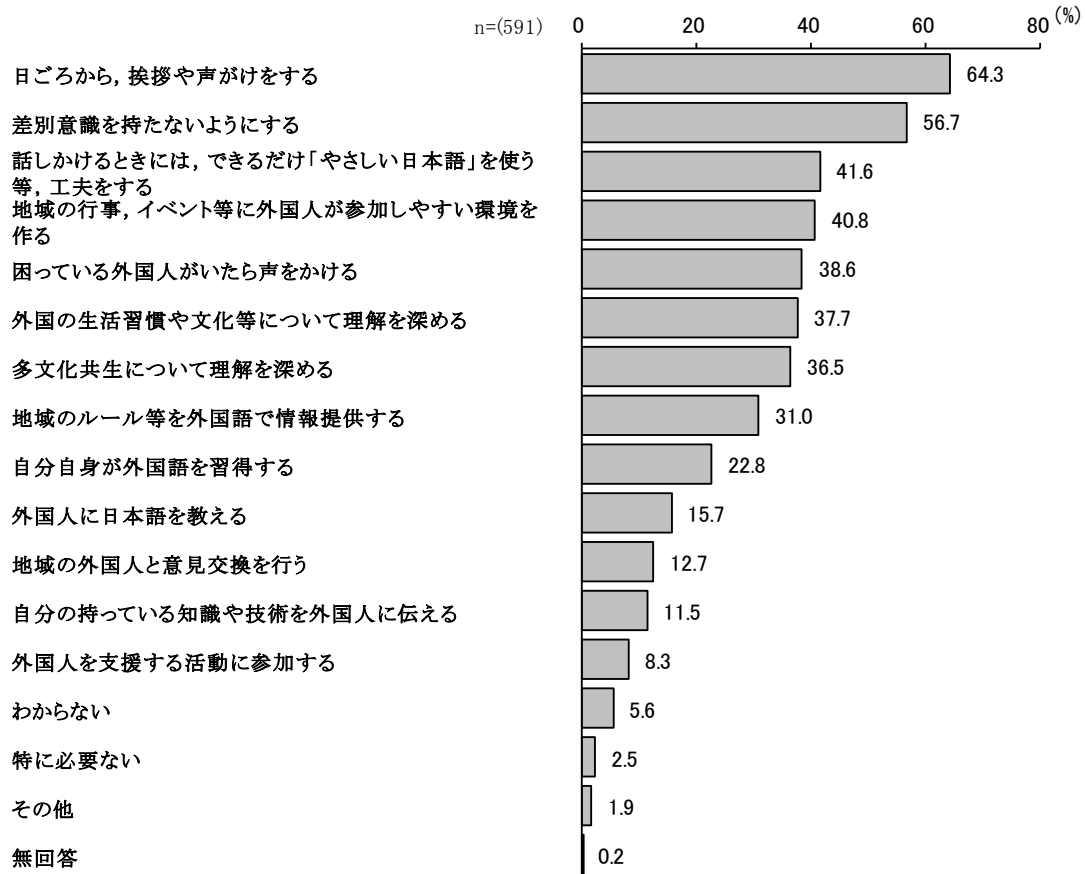


宮城県は積極的に外国人を受け入れるべきだと思うかは、「思う」(18.8%)と「どちらかといえば思う」(24.5%)を合わせた《思う》人は43.3%となっている。

一方、「どちらかといえば思わない」(6.6%)と「思わない」(5.2%)を合わせた《思わない》人は11.8%にとどまっているが、「どちらともいえない」の不特定層が44.2%と、《思う》人をわずかに上回っている。

(17) 外国人と共生するために日本人に必要なこと

問 17 外国人と互いに理解しあって生活するために、日本人にはどのようなことが必要だと思いますか。(複数回答)

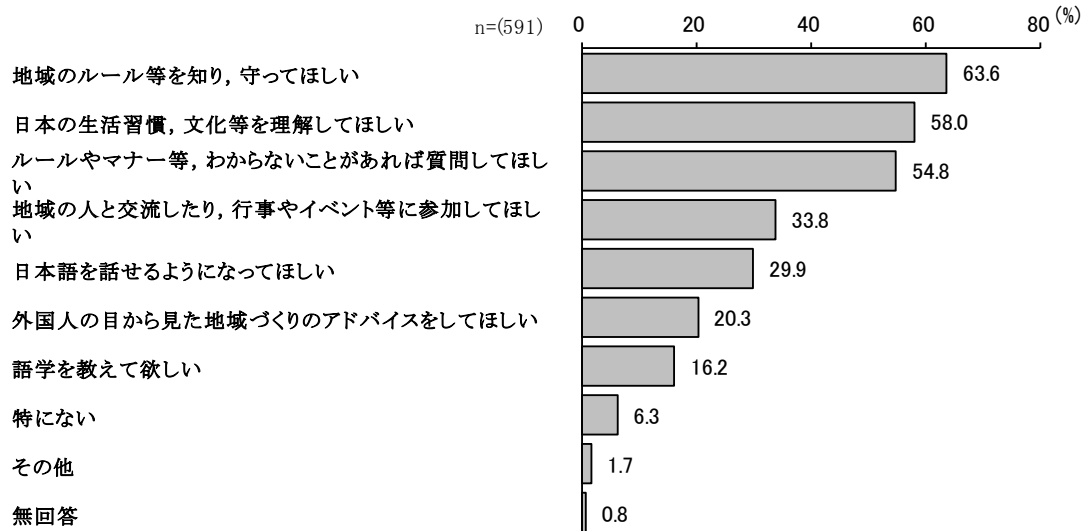


外国人と共生するために、日本人に必要なことは、「日ごろから、挨拶や声がけをする」が 64.3%と最も多く、以下、「差別意識を持たないようにする」(56.7%)、「話しかけるときには、できるだけ「やさしい日本語」を使う等、工夫をする」(41.6%)、「地域の行事、イベント等に外国人が参加しやすい環境を作る」(40.8%)、「困っている外国人がいたら声をかける」(38.6%) などとなっている。



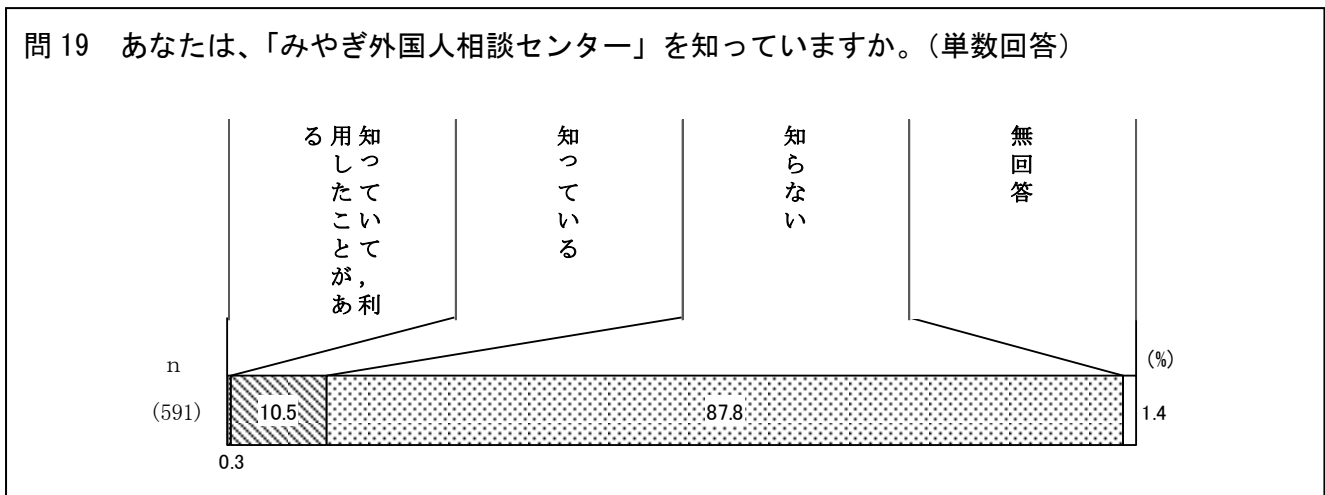
## (18) 日本で暮らす外国人に希望すること

問 18 日本で暮らす外国人が日本人と互いに理解しあって生活するために、外国人にどのようなことを希望しますか。(複数回答)



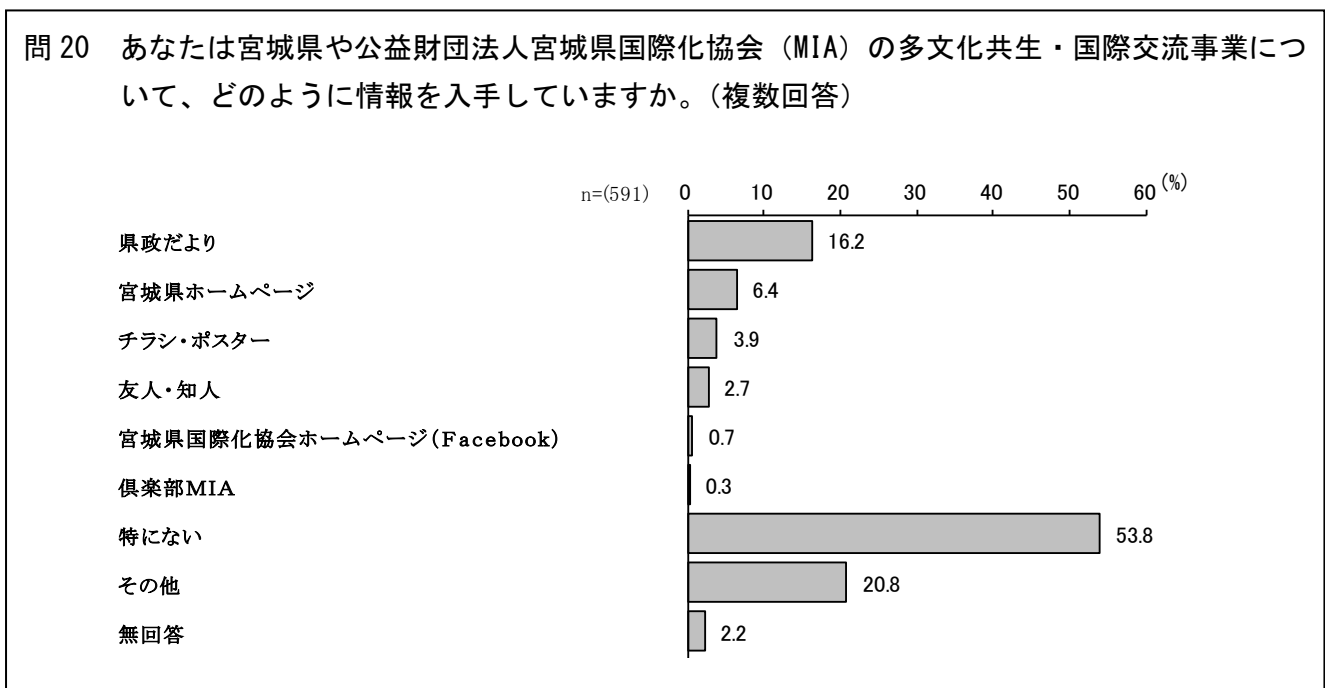
外国人が日本人と共生するために、外国人に希望することは、「地域のルール等を知り、守ってほしい」が63.6%と最も多く、以下、「日本の生活習慣、文化等を理解してほしい」(58.0%)、「ルールやマナー等、わからないことがあれば質問してほしい」(54.8%)、「地域の人と交流したり、行事やイベント等に参加してほしい」(33.8%)、「日本語を話せるようになってほしい」(29.9%) などとなっている。

(19) 「みやぎ外国人相談センター」の認知度



「みやぎ外国人相談センター」の認知度は、「知らない」が87.8%を占め、「知っている」(10.5%)を大きく上回っている。「知っていて、利用したことがある」は0.3%である。

(20) 宮城県や公益財団法人宮城県国際化協会(MIA)についての情報入手方法

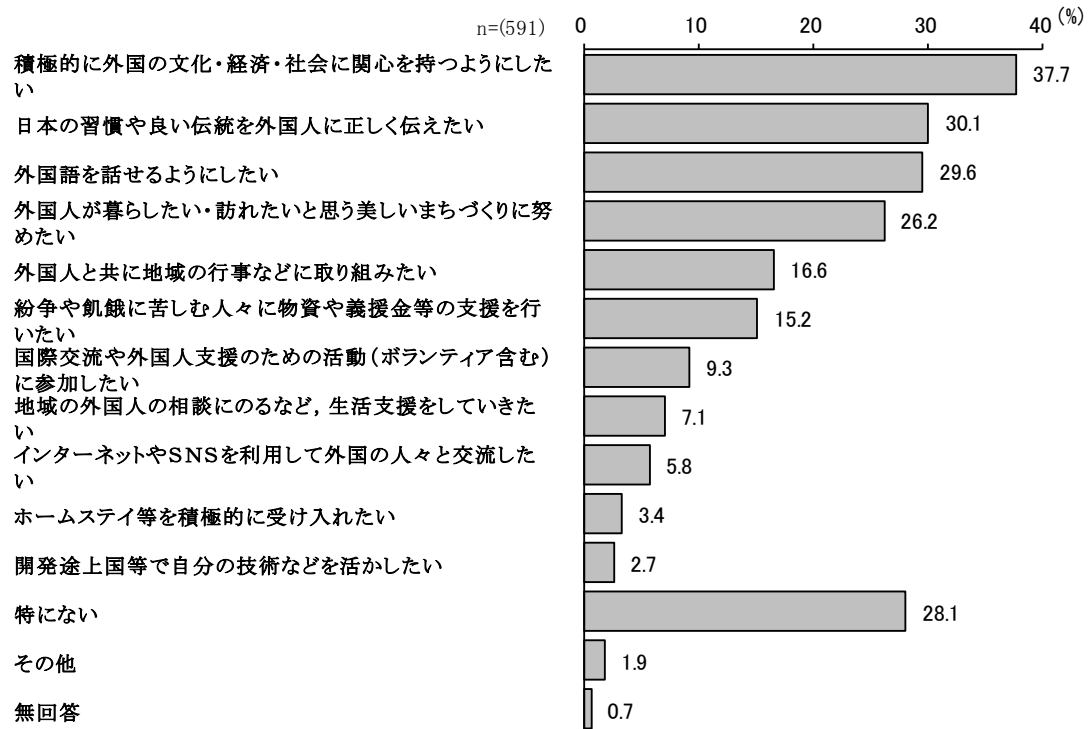


宮城県やMIAの多文化共生・国際交流事業についての情報入手方法は、「県政だより」が16.2%となっており、そのほか、「宮城県ホームページ」(6.4%)、「チラシ・ポスター」(3.9%)など、1割未満にとどまっている。

一方、「特にない」(53.8%)が半数以上を占める。

## (21) 多文化共生・国際化が進むのに伴う、自身の対応

問 21 今後、多文化共生・国際化が進むのに伴い、あなた自身はどのような対応をしていきたいと思いますか。(複数回答)

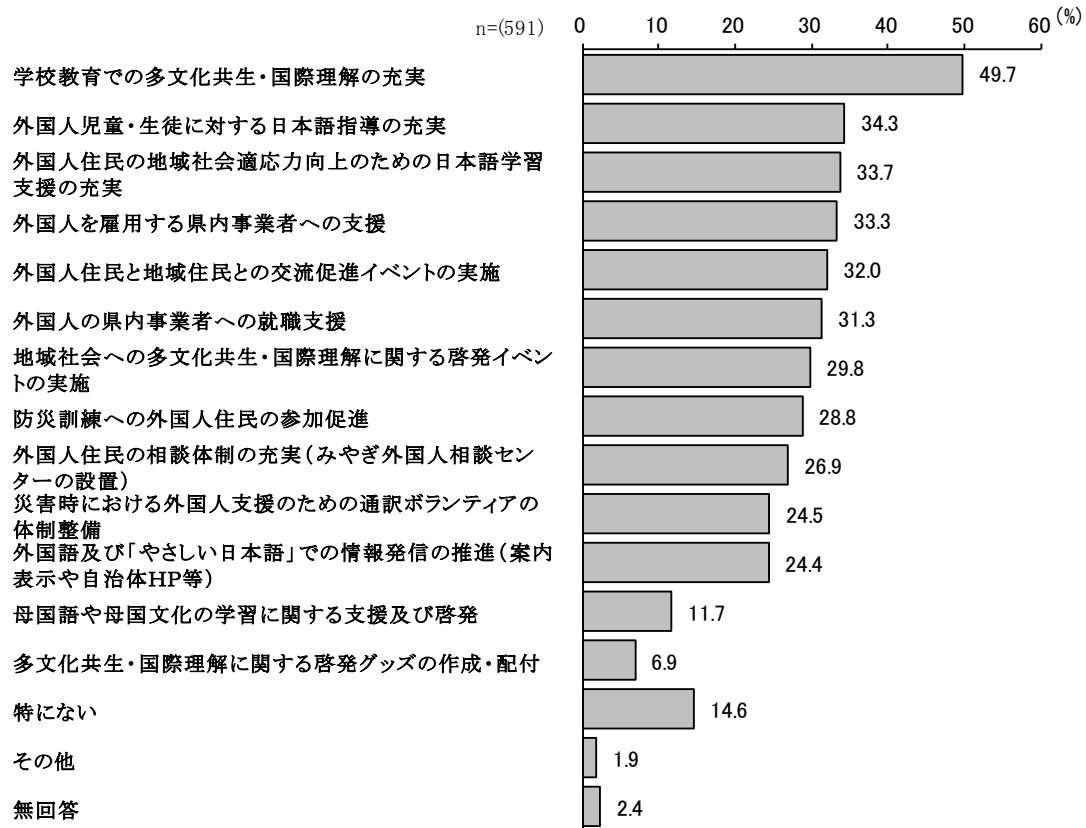


多文化共生・国際化が進むのに伴い、希望の自身の対応は、「積極的に外国の文化・経済・社会に関心を持つようにしたい」が37.7%と最も多く、以下、「日本の習慣や良い伝統を外国人に正しく伝えたい」(30.1%)、「外国語を話せるようにしたい」(29.6%)、「外国人が暮らしたい・訪れたいと思う美しいまちづくりに努めたい」(26.2%) などとなっている。

一方、「特にない」(28.1%) は約3割となっている。

(22) 多文化共生・国際化が進むのに伴う、宮城県の重要政策

問 22 今後、多文化共生・国際化が進むのに伴い、宮城県においてどのような政策が重要と考えますか。(複数回答)



多文化共生・国際化が進むのに伴い、重要と考える宮城県の政策は、「学校教育での多文化共生・国際理解の充実」が 49.7%と最も多く、以下、「外国人児童・生徒に対する日本語指導の充実」(34.3%)、「外国人住民の地域社会適応力向上のための日本語学習支援の充実」(33.7%)、「外国人を雇用する県内事業者への支援」(33.3%)、「外国人住民と地域住民との交流促進イベントの実施」(32.0%)、「外国人の県内事業者への就職支援」(31.3%) などとなっている。

## 【参考資料】



令和4年度

宮城県多文化共生アンケート調査

県政の推進につきましては、日頃ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
このアンケートは、宮城県が、国籍や民族などの違いに関わらず、県民の皆様が安心して暮らせる多文化共生（※）の社会づくりを進めるために実施するものです。  
つきましては、お忙しいところお手数をかけますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年11月

宮城県知事 村井 嘉浩

調査対象者（日本人住民）

宮城県内にお住まいの18歳以上の日本人の住民の方、1,500人  
（住民基本台帳等から無作為に抽出させていただいております）

※外国人住民の方にも、別途アンケートを実施しております

調査回答の方法

紙（本紙）またはインターネットのどちらから1つでご回答ください。

①紙（アンケート用紙）に直接記入する

- ・記入の際は、差封筒またはボールペンなどをご使用ください。
- ・記入後は同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください（切手は不要です）。

②WEBページで回答する

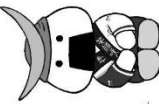
- ・右側にあるQRコードを読み取り、画面上で回答してください。
- ・アンケート用紙及び同封の返信用封筒は、お手数ですが、各自処分をお願いします。

※調査票は、令和4年11月1日時点でご記入ください。



その他

12月26日（月）までに、郵便ポストに投函またはWEB回答をお願いします。  
なお、調査は無記名で行い、アンケート結果はすべて統計的に処理しますので、ご回答いただく皆様にご迷惑をおかけすることはありません。



「多文化共生」とは…

国籍、民族等の異なる人々が、互いに文化的背景等の違いを認め、人権を尊重し、地域社会の対等な構成員として共に生きることを意味しています。

多文化共生

お問い合わせ先

宮城県経済労働観光部国際政策課

電話：022-211-2972

E-mail：kokusai@pref.miyagi.lg.jp

あなたご自身のことについて

問1 あなたが現在お住まいの市町村名を御記入ください。

( ) 市・町・村

問2 あなたの性別を教えてください。

1. 男      2. 女      3. 答えたくない

問3 あなたの年齢を教えてください。

1. 20歳未満      2. 20歳代      3. 30歳代      4. 40歳代  
5. 50歳代      6. 60歳代      7. 70歳代      8. 80歳以上

問4 あなたの職業を教えてください。

1. 自営業      2. 会社員      3. 公務員  
4. アルバイト・パート      5. 派遣社員・契約社員      6. 学生・専門学校生  
7. 家事専業      8. 無職  
9. その他（具体的に御記入ください：      ）

多文化共生について

問5 あなたは、「多文化共生」という言葉を知っていますか。あてはまる番号を1つ選びOをつけてください。

※多文化共生…国籍、民族等の異なる人々が、互いに文化的背景等の違いを認め、人権を尊重し、地域社会の対等な構成員として共に生きる社会

1. 言葉の意味もなめて知っている  
2. 言葉の意味はわからないが、聞いたことはある  
3. 知らない

問6 あなたは、「やさしい日本語」を知っていますか。あてはまる番号を1つ選びOをつけてください。

※やさしい日本語…難しい語句や表現に言い換えたり、文章は簡潔にするなど、相手に配慮したわかりやすい日本語

1. 知っていて、使っている      2. 知っている      3. 知らない

問7 あなたは、外国人（外国籍または外国にルーツを持つ人）に対して、どのような印象を持っていますか。あてはまる番号を1つ選びOをつけてください。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 親しみを感じる          | 2. どちらかといえば親しみを感じる |
| 3. どちらかといえば親しみを感しない | 4. 親しみを感しない        |
| 5. どちらともいえない        |                    |

問8 あなたは、毎日生活しているなかで、外国人を見かけることがありますか。あてはまる番号を1つ選びOをつけてください。

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

問9 あなたは、日本で生活する外国人が増えることについてどう思いますが。あてはまる番号を1つ選びOをつけてください。

- |         |           |          |
|---------|-----------|----------|
| 1. 望ましい | 2. 望ましくない | 3. わからない |
|---------|-----------|----------|

問10 あなたには、外国人の友人や知人がいますか。あてはまる番号を1つ選びOをつけてください。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|
- ⇒【1】を選んだ方は問11に、【2】を選んだ方は問12に進んでください。

問11 あなたが外国人の友人や知人と知り合ったきっかけはなんですか。あてはまる番号をすべて選びOをつけてください。

- |                                  |                                |
|----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 仕事上の付き合いから                    | 2. 海外旅行に行った（来た）ことから            |
| 3. 留学をした（来た）ことから                 | 4. 国際交流事業に参加したことから             |
| 5. 学校や語学教室などの教師や講師、あるいは生徒だったことから | 6. FacebookなどのSNSを通じて知り合ったことから |
| 7. 近所に住んでいることから                  | 8. 子どもを運じた活動を一緒にしているから         |
| 9. 自分自身が外国にルーツを持っていることから         | 10. その他<br>(具体的に御記入ください)       |

問12 あなたは、現在、地域の外国人とどのような付き合いをしていますか。あてはまる番号をすべて選びOをつけてください。

- |              |                     |
|--------------|---------------------|
| 1. 挨拶をする     | 2. 顔や名前を知っている       |
| 3. 時々話をする    | 4. 親しく付き合っている       |
| 5. 全く言葉交わさない | 6. 地域に外国人はいない（知らない） |

問13 あなたは、外国人とどのようにコミュニケーションをとっていますか。あてはまる番号をすべて選びOをつけてください。

- |                       |               |            |
|-----------------------|---------------|------------|
| 1. 身振り手振り             | 2. 日本語        | 3. やさしい日本語 |
| 4. 英語                 | 5. 外国語（英語を除く） | 6. 翻訳機の利用  |
| 7. 全くコミュニケーションをとっていない |               |            |
| 8. その他（具体的に御記入ください）   |               |            |

問14 あなたは、今までに、地域の外国人との間にトラブルがあったことはありますか。あてはまる番号をすべて選びOをつけてください。

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| 1. コミの出し方              | 2. 家や部屋からの騒音 |
| 3. 集合住宅の共用スペースの使い方     | 4. 子どもの行動    |
| 5. 交通ルールや駐車・駐輪に関すること   | 6. ペットのマナー   |
| 7. 外国人が経営する店舗の営業に関すること | 8. 建物の増築・改築  |
| 9. 文化や慣習に関すること         | 10. 宗教に関すること |
| 11. 特になし               |              |
| 12. その他（具体的に御記入ください）   |              |

問15 あなたは今後、地域の外国人とどのような付き合いをしていきたいですか。あてはまる番号をすべて選びOをつけてください。

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 挨拶をしたい            | 2. 日常会話をしたい       |
| 3. 文化やスポーツ等での交流をしたい  | 4. 地域事業と一緒に取り組みたい |
| 5. 語学を教えたい、または教えてほしい | 6. あまり付き合いたくない    |
| 7. わからない             |                   |

問16 あなたは、宮城県は積極的に外国人(※)を受け入れるべきだと思いますか。あてはまる番号を1つ選びOをつけてください。

※ここでは、留学や就労等中で～長期で滞在する外国人の方を想定しています。（観光客等の短期滞在の方は含まれません。）

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| 1. 思う           | (理由を御記入ください) |
| 2. どちらかといえば思う   | (理由を御記入ください) |
| 3. どちらかといえば思わない | (理由を御記入ください) |
| 4. 思わない         | (理由を御記入ください) |
| 5. どちらともいえない    |              |



問 17 外国人と互いに理解しあって生活するために、日本人にはどのようなことが必要だと思いますか。あてはまる番号をすべて選びおつけてください。

- |                                       |                                |
|---------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 日ごろから、挨拶や声かけをする                    | 2. 地域の行事、イベント等に外国人が参加しやすい環境を作る |
| 3. 話しかけるときには、できるだけ「やさしい日本語」を使う等、工夫をする | 4. 地域のルール等を外国語で情報提供する          |
| 5. 自分の持っている知識や技術を外国人に伝える              | 6. 多文化共生について理解を深める             |
| 7. 外国の生活習慣や文化等について理解を深める              | 8. 差別意識を持たないようにする              |
| 9. 外国人に日本語を教える                        | 10. 地域の外国人と意見交換を行う             |
| 11. 困っている外国人がいたら声をかける                 | 12. 外国人を支援する活動に参加する            |
| 13. 自分自身が外国語を習得する                     | 14. わからない                      |
| 15. 特に必要ない                            | 16. その他<br>(具体的に記入ください)        |

問 18 日本で暮らす外国人が日本人と互いに理解しあって生活するために、外国人にどのようなことを希望しますか。あてはまる番号をすべて選びおつけてください。

- |                                |
|--------------------------------|
| 1. 地域の人と交流したり、行事やイベント等に参加してほしい |
| 2. 地域のルール等を知り、守ってほしい           |
| 3. 日本語を話せるようになりたい              |
| 4. 日本の生活習慣、文化等を理解してほしい         |
| 5. ルールやマナー等、わからないことがあれば質問してほしい |
| 6. 外国人の目から見た地域づくりのアドバイスをしてほしい  |
| 7. 語学を教えて欲しい                   |
| 8. 特にない                        |
| 9. その他 (具体的に記入ください)            |

問 19 あなたは、「みやぎ外国人相談センター」を知っていますか。

※みやぎ外国人相談センター  
…外国人等からの様々な相談に対して、三青通話や外部多言語コールセンターなども活用しながら 13 言語で対応している相談窓口。県の委託により公益財団法人宮城県国際化協会 (MIA) 内に設置。

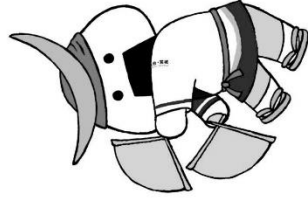
- |                    |          |
|--------------------|----------|
| 1. 知っていて、利用したことがある | 2. 知っている |
| 3. 知らない            |          |

問 20 あなたは宮城県や公益財団法人宮城県国際化協会 (MIA) の多文化共生・国際交流事業について、どのように情報を入手していますか。あてはまる番号をすべて選びおつけてください。

- |              |                              |
|--------------|------------------------------|
| 1. 宮城県ホームページ | 2. 宮城県国際化協会ホームページ (Facebook) |
| 3. 県政だより     | 4. 県楽部MIA                    |
| 5. 友人・知人     | 6. チラシ・ポスター                  |
| 7. 特にない      | 8. その他                       |

問 21 今後、多文化共生・国際化が進むに伴い、あなた自身はどのような対応をしていきたいと思いますか。あてはまる番号をすべて選びおつけてください。

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 国際交流や外国人支援のための活動 (ボランティア含む) に参加したい |
| 2. 積極的に外国の文化・経済・社会に関心を持つようにしたい        |
| 3. 外国人が暮らしたい・訪れたいと思う美しいまちづくりに努めたい     |
| 4. 日本の習慣や良い伝統を外国人に正しく伝えたい             |
| 5. 外国人と共に地域の行事などに取り組みたい               |
| 6. 外国語を話せるようにしたい                      |
| 7. 地域の外国人の相談のなるなど、生活支援をしていきたい         |
| 8. インターネットやSNSを利用して外国の人々と交流したい        |
| 9. 紛争や窮乏に苦しむ人々に物資や義援金等の支援を行いたい        |
| 10. 開発途上国等で自分の技術などを活かしたい              |
| 11. ホームステイ等を積極的に受け入れたい                |
| 12. 特にない                              |
| 13. その他 (具体的に記入ください)                  |



問 22 今後、多文化共生・国際化が進むのに伴い、宮城県においてどのような政策が重要と考えますか。あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

1. 地域社会への多文化共生・国際理解に関する啓発イベントの実施
2. 学校教育での多文化共生・国際理解の充実
3. 多文化共生・国際理解に関する啓発グッズの作成・配付
4. 外国人住民と地域住民との交流促進イベントの実施
5. 防災訓練への外国人住民の参加促進
6. 外国人住民の地域社会適応力向上のための日本語学習支援の充実
7. 外国人児童・生徒に対する日本語指導の充実
8. 母国語や母国文化の学習に関する支援及び啓発
9. 外国人住民の相談体制の充実（みやぎ外国人相談センターの設置）
10. 外国語及び「やさしい日本語」での情報発信の推進（案内表示や自治体HP等）
11. 災害時における外国人支援のための通訳ボランティアの体制整備
12. 外国人を雇用する県内事業者への支援
13. 外国人の県内事業者への就職支援
14. 特になし
15. その他（具体的に御記入ください。）

問 23 最後に、多文化共生や国際交流について御意見などがあれば御記入ください。

アンケート調査への御協力ありがとうございました。



令和4年度宮城県  
多文化共生アンケート調査（日本人対象調査）  
調査結果報告書【概要版】

---

令和5年3月発行

【編集・発行】宮城県経済商工観光部国際政策課  
〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号  
TEL 022-211-2972 FAX 022-268-4639  
URL <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kokusaisei/>

【集計・分析】株式会社サーベイリサーチセンター